

『まなぶ 通信制中学 60年の空白を越えて』

ドキュメンタリー映画上映会のお知らせ

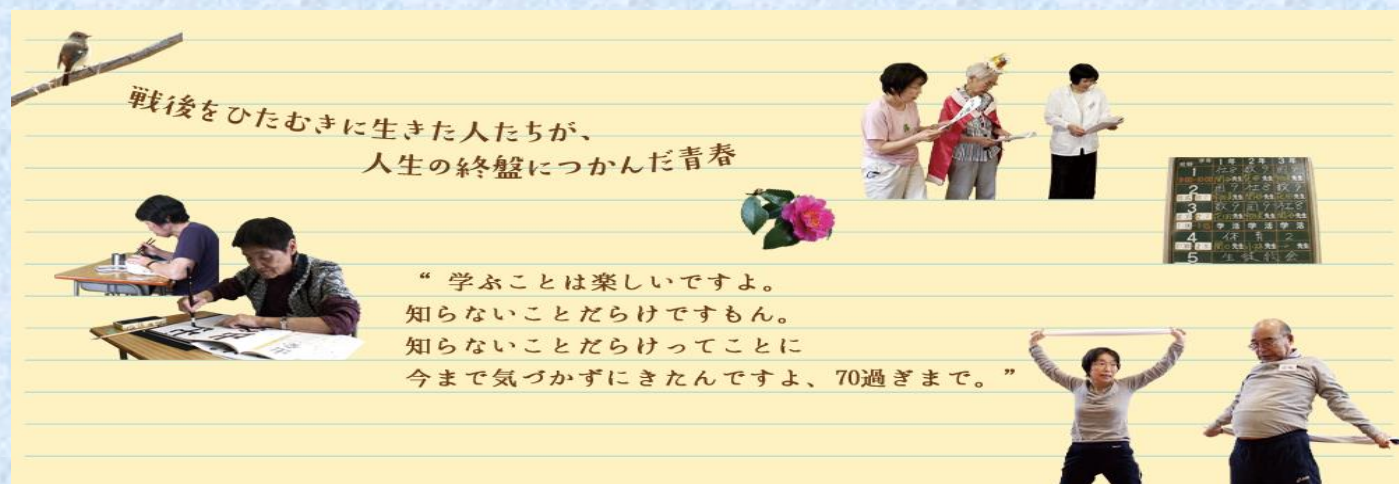
作品紹介

東京都千代田区立神田一橋中学校通信課程。

都会の片隅に、戦後の混乱期に中学校の義務教育を受けられなかった高齢者たちが、青春を取り戻しにくる学び舎がある。

人生の終盤を迎えてなお、人はなぜ学ぼうとするのか。

前作『月あかりの下で ある定時制高校の記憶』で高い評価を得た太田直子監督が、自身が手がけたNHK・ETV 特集番組『学ぶことの意味を探して～神田一橋・通信制中学の歲月』(2014年放映)に新たな映像を加え、5年の歲月をかけて完成させたドキュメンタリー。



(『まなぶ 通信制中学 60年の空白を越えて』公式パンフレットより抜粋)

日時 2017年7月17日(月・祝) 16:30～

(18:10～交流会 ゲスト：映画監督 太田直子さん)

場所 大学会館 3F (ローソン上) 大集会室

参加費 無料(学外の方はできるだけご連絡ください)

映画鑑賞後に交流会への参加もできます。途中参加・退出も可能です。

お誘いあわせの上ぜひお越しください!

問い合わせ先：基盤教育研究センター さいだい交流ひろば TEL/FAX 048-714-2000
メール saidaihiroba@gmail.com